令和7年度学校経営シラバス　北海道恵庭北高等学校

令和7年4月3日部長主任会議
令和7年4月4日 職 員 会 議

校訓	学校教育目標
拓学 ～心豊かに、真理を求めて～	（1）知性を磨き、創造性豊かな人間を育成する （2）社会性を重んじ、主体的に行動できる人間を育成する （3）心身を鍛え、何事にも粘り強くやり通す人間を育成する （4）自他の人格を尊重し、互いに協力し合える人間を育成する

めざす学校像

「拓学～心豊かに、真理を求めて～」のもと、選ばれ、信頼され、愛される学校

スクール・ミッション

○向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成
○変化する社会に対応するため、幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成

スクール・ポリシー

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）	（1）学びの価値を重んじる「思考力」 （2）規律やルールを守り、目標を追求する「行動力」 （3）あきらめずに最後までやり通す「忍耐力」 （4）多様な価値を認め、他者と助け合う「友愛力」
2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	（1）生徒の実態を的確に把握し、多様な進路希望に対応できるように編成する （2）学ぶ意欲を高め、基礎学力の向上を図る授業を実践する （3）各教科・科目等における主体的・対話的で深い学びの充実を図る
3 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	「なりたい自分になるために」～人生の生き方を自ら決定できる人間

重点目標

1 主体的に学び、思考・判断することで、自らの未来を切り拓き学び続ける生徒を育てる（思考力）
2 自律の精神を養い、社会の一員としての自覚と自己実現のために行動する生徒を育てる（行動力）
3 心身の健康増進を図り、さまざまな事に挑戦し粘り強くやり遂げる逞しい生徒を育てる（忍耐力）
4 郷土や自他を愛し、協働する喜びと多様な価値観を認め合う人間性豊かな生徒を育てる（友愛力）
5 学校における働き方改革を推進し、教職員相互の資質能力を高め合う職場づくりに努める〈＝働き方改革の推進〉

領域	対象	中期目標	今年度の目標	目標達成のための評価の観点《学校評価（自己評価）項目》
教育活動	学習指導	1 教育課程の充実 2 学力の3要素の育成 3 授業評価・観点別評価の実施 4 主体的・対話的で深い学びの実現	1 総合的な探究の時間を軸とした探究的な学びの充実 2 生徒の意欲を高め、資質・能力を伸ばす学習指導 3 授業評価を授業改善に生かし、観点別評価の充実を図る 4 ＩＣＴの効果的な活用を含めた授業改善の推進	1 生徒が自ら課題を設定し、課題解決を図る学習活動に取り組めたか 2 生徒の主体性を引き出し、知識の活用及び学びに向かう態度を育成する学習指導ができたか 3 学習の振り返りを重視し、多様な評価の場面を設定することで指導と評価の一体化が図られたか 4 生徒の主体的、協働的な学びの充実に向け、工夫・改善を図ることができたか
	生徒指導	1 自立心と人間力の育成 2 自律性と社会性の育成 3 個に応じた指導の推進 4 生徒による主体的活動の推進	1 基本的生活習慣の定着と個性の伸長を図る指導の推進 2 生徒・保護者への計画的な情報発信ときめ細やかな連携 3 生徒理解に基づく生徒指導の推進 4 生徒会活動・部活動等の活性化と主体性の育成	5 学校としての生徒指導方針を共有し、自己管理能力及び自己肯定感の深長を図ることができたか 6 学校からの情報を計画的に発信し、保護者と連携して生徒の自立性、社会性を育成できたか 7 学校生活のあらゆる場面で、きめ細やかな心の通い合う指導をすることができたか 8 生徒会活動や部活動等を通じ、生徒が主体的に活動し、活性化を図ることができたか
	進路指導	1 キャリア教育の推進 2 職業観・勤労観の育成 3 進路実現に向けた実力養成 4 入試改革等への対応	1 主体的な生き方・学び方に繋がるキャリア教育の推進 2 地域の教育力を生かした職業観、勤労観の育成 3 進路学習や進路体験の充実による資質・能力の育成 4 大学入試等の動向をふまえた指導の充実	9 生徒の社会的、職業的な自立に向けて、学年に応じたキャリア教育の充実を図ることができたか 10 地域の教育力を生かし、望ましい職業観、勤労観を養うことができたか 11 講習、模試・検定等の実施、活用やアカデミックインターンシップ等により、進路意識を高め、資質向上を図ることができたか 12 多様な進路希望に対応する指導体制を構築し、個別の進路指導の充実を図ることができたか
	健康安全指導	1 自他の生命と人格の尊重 2 自己管理能力の育成 3 寛容の心の育成 4 健やかな体の育成	1 人間性を高める教育活動の推進 2 健康管理の習慣と危険回避能力の育成 3 安心安全な社会づくりに貢献する態度の涵養 4 部活動・体育的活動・食育等の推進	13 自他の生命や多様な価値観を尊重する態度の育成を図る教育活動ができたか 14 自らの心身について、健康を保持し危険を回避する態度・能力を養うことができたか 15 多様な教育活動を通して自己有用感や社会性を身に付ける態度を養うことができたか 16 あらゆる機会を通じて主体的に心身の健康増進を図る態度を養うことができたか
学校運営	組織運営	1 学校教育目標の実現 2 安心安全な学校づくり 3 組織的対応の充実 4 学校課題解決の推進	1 スクール・ミッションの実現に向けた教育活動の推進 2 施設管理の徹底と防災防犯教育の推進 3 報告・連絡・相談の徹底と適切な業務分担の推進 4 各種会議、委員会等の活性化	17 スクール・ミッション、ポリシーに基づき、その具現化のための取り組みを推進することができたか 18 組織的に学校の危機管理・安全管理に取り組み、生徒の実践的な防災防犯教育の充実を図ることができたか 19 学校の諸課題に対し各部署が共通理解を図り、連携して対応することができたか 20 学校の諸課題に対し各種会議や委員会での合意形成により、課題解決を図ることができたか
	いじめ対策	1 組織的対応の推進 2 未然防止の工夫 3 ネットいじめへの対応 4 保護者等との連携	1 基本方針による組織的対応の充実 2 いじめ見逃しゼロに向けた指導の徹底 3 適切な機器の取扱いと情報モラル教育の推進 4 保護者等との連携・協力と迅速な対応	21 「いじめ防止基本方針」にもとづき適切な組織的対応を行うことができたか 22 人格尊重の精神を育成する教育活動を推進することができたか 23 ＳＮＳ等によるネットいじめ防止のための機器の取扱いや情報モラル教育を適切に実施することができたか 24 いじめの問題について適切に情報提供するなど保護者等と連携して対応することができたか
	信頼される学校づくり	1 法令等の遵守と説明責任 2 服務規律の遵守 3 生徒への適切な指導の工夫 4 資質能力の向上	1 根拠と共通理解に基づいた業務の推進 2 不祥事防止のための取組の推進 3 体罰や不適切な指導の禁止 4 研修機会の設定と奨励	25 校務等の業務計画・事務処理について根拠を持って適切に対応することができたか 26 いかなる場合も教育公務員としての自覚を持ち、服務規律を遵守した行動ができたか 27 生徒に対する体罰や不適切な指導、発言を厳に慎み、教育活動に取り組むことができたか 28 経験に応じた研修に努め、自らの資質能力の向上を図ることができたか
	今日的課題	1 学習指導要領の理念の実現 2 働き方改革の推進 3 成人年齢引き下げへの対応 4 適切な部活動の推進	1 カリキュラムマネジメントの推進 2 勤務時間を意識した働き方の実践 3 主権者教育等の充実 4 部活動基本方針をふまえた活動の推進	29 生徒の学びの充実を目的に、教育課程の工夫、改善及び組織体制、施設設備の改善が図られたか 30 北海道アクションプランに基づき、勤務時間を意識した働き方を実践することができたか 31 教科指導等を通じて、成人の自覚と行動につなげることができたか 32 部活動の基本方針に基づいた適切な活動や指導に努めるよう工夫・改善することができたか